

平成28年11月17日

杉並区議会議長
井口 かづ子 様

災害対策特別委員会
委員長 佐々木 浩

災害対策特別委員会活動経過報告書

災害対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

平成28年9月26日 報告聴取

2 活動経過

(1) 平成28年度杉並区総合震災訓練等の実施について

① 総合震災訓練について

11月23日に区立井草森公園及び旧杉並中継所で開催を予定しており、参加予定人数は約1,300人であるとのこと。訓練は休日の午前9時30分に震度6強の首都直下地震が発生したという想定で、区が避難勧告を発令し、避難を開始する。地域住民による震災救援所の開設、すぎナビによる模擬投稿等を実施するとのこと。

② 震災救援所訓練について

区立小中学校等65か所の全ての震災救援所において、休日に震度6強の首都直下地震が発生したという想定で、開設・運営を行い、地域の防災力向上を図るとのこと。訓練は重点項目であるHUG訓練などの図上訓練や震災救援所立ち上げ訓練のほか、各震災救援所で訓練内容を決め、9月から11月を基準に日時を設定し、実施するとのこと。

(2) 区立蚕糸の森公園内応急給水施設の整備工事について

震災時の給水拠点として23区内46か所に設置している応急給水施設が老朽化しているため、東京都が順次電気機械設備の更新工事を実施しており、今年度、区立蚕糸の森公園内の応急給水施設の整備工事を実施するとのこと。工事期間は10月20日から来年の3月3日までの予定で、10月24日に施設

を停止し、3月3日に稼働予定であるとのこと。

(3) 震災救援所への太陽光発電機器等の設置状況等について

実行計画（平成27～29年度）では、3か年で34の震災救援所において、太陽光発電機器と蓄電池を設置するとしており、これまでの設置状況等について報告があった。

① 目的について

- ア 災害に伴う停電時に必要最低限の電力の継続的・安定的な供給
- イ 子供達の環境学習への活用と電気代節約への貢献
- ウ 二酸化炭素排出量の抑制

② 導入設備の概要について

- ア 校舎屋上に太陽光発電機器、校舎内に蓄電池を設置
- イ 校舎内に発電量を表示できるモニター及び発電量を記録するパソコンを設置
- ウ 体育館内の壁面に災害時専用のLEDスポットライトを10個設置、職員室の照明器具の一部をLEDに交換
- エ 体育館及び職員室に災害時専用コンセントを3か所ずつ設置

③ 設置施設数

27年度は13施設、28年度は14施設、29年度は7施設に設置する予定であり、28年度については、設計が終わり、これから工事に着手する予定であるとのこと。

(4) その他

なお、平成28年度水防活動状況について、当日資料配布があり、質疑があった。

以上のとおり、報告を聴取し、質疑応答を行いました。

以上